



池泉回遊式庭園

森田家の庭園は森田梅園が京都遊学の折に習得した知識を活かし造営した京風の池泉回遊式庭園です。池泉回遊式庭園とは大きな池を中心に配し、築山・小島・橋・名石などで景勝を再現したものです。

森田家の後園は、大きな二つの池と小島を結ぶ橋、小さな滝、築山、榛名山の借景などが取り入れられ、その規模や作庭の卓抜さは個人所有の庭園としては県下に類を見ない名園です。森田家に滞在した歌人の橋本直香は「後園十二景」(1865年)にその見事さを詠んでいます。



榛名連山の借景が取り入れられた後園



石畳

解説付き動画
MOVIE

森田家住宅は町指定重要文化財ですが、個人宅のため、外観を見ることはできますが内部を見学することはできません。そこで、文化財センターでは森田家住宅の解説付き動画を作成し、文化財センター展示室のモニターで視聴できるようにしております。お気軽にご来館ください。(動画はYouTubeなどでもご覧になれます。)

森田家住宅以外にも町の文化財に関する展示を行っています。

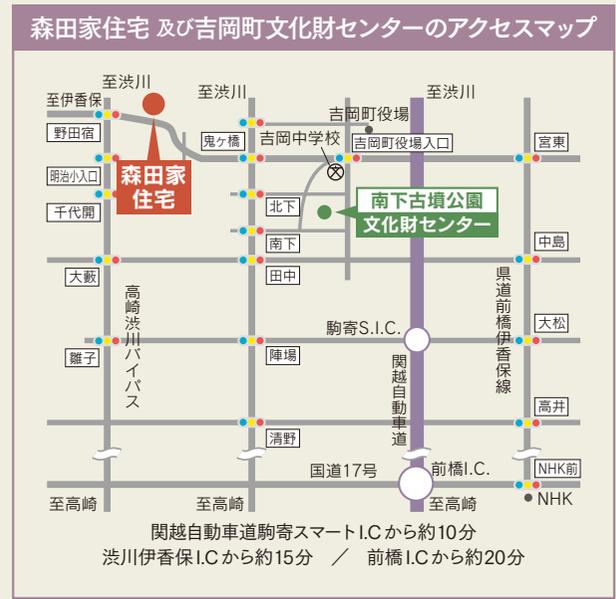


吉岡町
教育委員会HP
森田家住宅

文化財センター所在地

〒370-3604
群馬県北群馬郡吉岡町南下1322-12
問合せ先 ☎0279-54-9443

月曜日休館(月曜日が祝日の場合は翌日が振替休館)
展示室の見学：午前9時～午後4時



令和3年11月 発行

伊香保街道 野田宿

森田家住宅

もりたけじゅうたく



もりたけじゅうたく 主屋・書院・長屋門
森田家住宅

所在地 群馬県北群馬郡吉岡町上野田677

森田家は伊香保街道の野田宿において四百年の歴史を有し、江戸時代には本陣として重要な役職を務めました。歴代当主は学問・芸術を重んじ、森田梅園(1784年～1862年)は書家として、その子森田梅子(1810年～1871年)は狩野派の画家として名声を博しました。その故を以て蘭医高野長英や画家渡辺崋山、歌人橋本直香などそうそうたる文化人が訪れました。細川豊前守御母堂(11代将軍徳川家斉の妹)も森田家に滞在しています。